

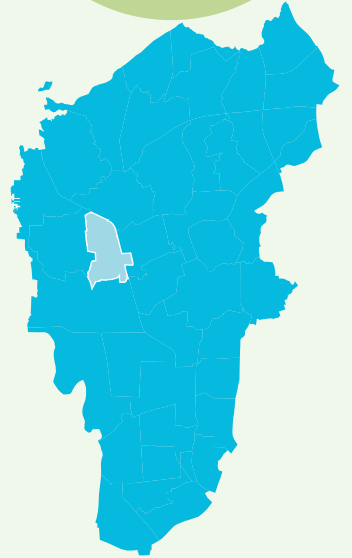
マチカネくんと歩く

# まちある記

第1回

新しさと懐かしさを楽しみながら  
玉井町から岡町南へ

克明小学校区



しゃっぱーつ!

◎岡町北公園で



公園を掃除する末広町3丁目自治会の皆さん。「桜祭りは4月1日! サクラの大木は惜しまれながら引退し、今年はシダレザクラの若木にバトンタッチ」

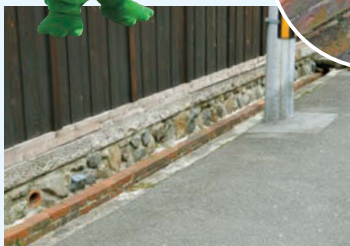
能勢街道の道しるべが立てられているこの場所は街道ファンも訪れます。「昔も今も人の行き交うところなんです」



レトロなれんがの側溝を探してみよう!



雨水を下水道へと流す側溝は現在、コンクリート製。ところが、岡町北、岡町南から曽根西町一帯には、れんが作りの側溝が残っています。その場所を結んでみると、大正時代に岡町住宅という名前で住宅開発が行われた地域と一致しました。道路脇のれんがからもまちの歴史が分かります。





## 100年前から、まちの人たちは集っていた!?

### ① 豊中クラブ自治会館(玉井町1丁目)

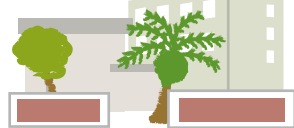
木造二階建ての建物は、住宅開発の際に集会場として建てられ、築90年を超えた今も文化教室などに使われています。ちなみに箕面駅前にあった日本で初めてのコーヒー店を移築したものともいわれています。



## 人と情報の集まるスペースには発見がある

### ② エトレ豊中(玉井町1丁目)

5階にある「とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ」の情報ライブラリーでは資料や映像を見ることができ、パソコンで仕事探しも。6階の「とよなか国際交流センター」ではさまざまな国の人たちが日本語を学んだり、催しで楽しんだり。講座や国際理解プログラムも開かれています(関連記事33ページ)。

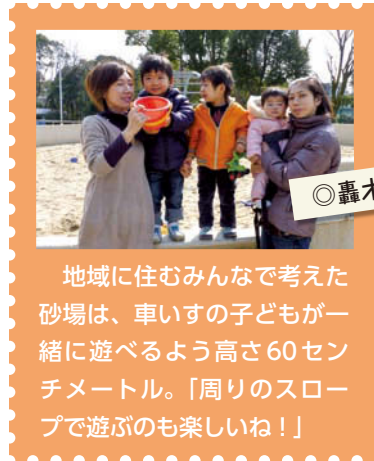


第五中学校

## どこの家にも緑。なんだか空が広い

### ③ 旧千歳通り・若葉通りのまちなみ(末広町1丁目)

この辺りは住宅開発の際、道幅を9メートルとし、通りに面した庭が設けられていたそうです。当時の和風を基調とした家のいくつかは今でも大切に生まれ、まちなみの美しさも保たれています。



地域に住むみんなで作った砂場は、車いすの子どもと一緒に遊べるよう高さ60センチメートル。「周りのスロープで遊ぶのも楽しいね!」

立花町

宝山町

## お宅を訪ねるように門をくぐる美術館

### ④ 奥内陶芸美術館(岡町北3丁目)

ロダンの小さな「考える人」が静かに道行く人を館内へと誘います。1,000点以上の美術品の中には、豊中にゆかりのある北大路魯山人の陶芸作品も。創立は昭和47年(1972)。深い生け垣に囲まれた邸宅で美術品との出会いがありました。



## ときおり聞こえる和の旋律...

### ⑤ 伝統芸能館・石塚会館(岡町北1丁目)

木立に囲まれた国の史跡「大石塚古墳」「小石塚古墳」を借景に立つ白壁の館。窓越しに古墳の森を眺め、伝統的な古典芸能や落語などの庶民の娯楽に出会えるホールとまちの集会室。岡町駅はすぐそこです(関連記事35ページ)。



5月号は、豊島小学校区をご紹介します。お楽しみに。